

15. 6AC7/1852, 6AB7/1853

二つの名称が / で繋がった、いわゆる Multiple number の真空管が数多くあります。古くは 1935 年の 235 / 551 や 1932 年の UY39 / 44 のように同類の品種の統合、近代では 6005 / 6AQ6WA のように高信頼性管の名称とそのプロトタイプの場合や、5AR4 / GZ34 のように米国系と欧州系の対応を示している場合などが一般的です。

ところが、同じように型名が併記されていても 6AC7 / 1852, 6AB7 / 1853 の場合は何か他と異なる事情があるように思われます。

B.P.Dowd 氏の調査レポート “History and Development of the All Metal Radio Tube” の記述から 6AB7, 6AC7 について、button stem の採用, coiled getter から ribbon getter への改良 及び RMA への登録の 3 項目を抜粋して、日付順に並べて見ますと：

- 1) 1938 年 10 月 04 日に 1853 が button stem になり
- 2) 1938 年 10 月 21 日に 1853 が ribbon getter になり
- 3) 1938 年 10 月 26 日に 6AC7 / 1852 が button stem, ribbon getter になり
- 4) 1938 年 11 月 04 日に 1852 が button stem, ribbon getter になり
- 5) 1939 年 03 月 09 日に 6AB7 / 1853 が button stem, ribbon getter になり
- 6) 1939 年 03 月 18 日に 1852, 1853, 6AC7 / 1852, 6AB7 / 1853 の四つの型番が登録されています。

実に複雑で特殊な生い立ちです。4-digit number と multiple number が同じ日の登録され、しかも 6AC7, 6AB7 のみと云う型番は登録されていないようです。



1851 (11,000 μ S) 1852 / 6AC7 (9,000 μ S) 1853 / 6AB7 (5,300 μ S)

金属管 ハイ Gm の三兄弟